

加盟団体
関係団体 御中
大会関係者

公益財団法人日本テニス協会

新型コロナウイルス感染拡大に伴うテニス大会開催に関する日本テニス協会の考え方

1. 公益財団法人日本テニス協会は、本協会主催大会について、以下の基本方針に基づく対応を行う。
 - ① スポーツ庁政策課発、令和2年2月26日付け、「各種スポーツイベントの開催に関する考え方について（令和2年2月26日時点）」に基づき、今後の2週間は対応を行う。
 - ② また、日本テニス協会は新型コロナウイルスの感染が終息するまで、予定される主催大会等については、開催時期の変更、規模の縮小、中止等の検討を行い、開催するものについては出来る限りの感染防止策を講じるものとする。
 - ③ 日々状況が変化していることから、感染拡大の防止に万全を期し、開催延期や中止を含めた更なる検討を行う。
2. 本協会公認・後援国内大会については、開催に関する最終判断は各主催者の責任による自主判断によるものとなるが、この2週間に予定されているテニス大会については、スポーツ庁文書や総理発言内容を踏まえた対応を期待します。
3. 本協会が公認する国際大会については、大会を開催する開催地、会場の所有者、協賛社の事情背景を念頭に置き、スポーツ庁文書や総理発言内容を踏まえた対応とともに国際テニス統治団体（ITF、ATP、WTA）との協議結果に基づく対応を主催者が行うことを期待します。
4. 大会以外のJTA事業活動に関わる重要事項は以下の通りです。
 - ① 業務遂行上、必要なものは万全の予防策・感染拡大防止策を講じた上で通常通り実施する。
 - ② 緊急性のないもの、延期が可能なもの、情報提供のみでメールや電話会議で代替できるものについては、個別に判断し、開催を見送る。
 - ③ アスリートへの感染防止の観点から、NTCやブロックトレセンで開催を予定していた行事や会議は、開催場所を変更して行う。

以上